

障害福祉サービス等事業所の皆様

うるま市長 中村 正人 [印省]
福祉部長 幸地 美和 [印省]

新型コロナウイルス感染症に関する注意喚起について

～ 清明祭やゴールデンウィーク時期における感染対策の徹底をお願いします ～

平素より、うるま市における障害者福祉及び障害福祉事業にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、県内の新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は4月6日時点で1,410人となり、先週の同曜日よりも増加傾向となっており、本市においても春休みに入って以降、増加傾向にあります。

今後は、4月上旬から5月にかけて清明祭やゴールデンウィークなどのイベントに伴い、さらなる感染拡大が危惧されます。

つきましては、下記の取り組みについて今一度ご確認いただき、施設・事業所及び家庭内において「うつらない、うつさない」ための感染対策の徹底をお願いいたします。

「感染再拡大防止と社会経済活動を継続するための対策期間」(抜粋)

【外出及び移動に関する要請】

- ・混雑した場所や感染リスクが高い場所への外出・移動を控えること
- ・模合、歓迎会等、飲食を伴う場合は、4人以下・3密を避け・2時間以内で開催すること
- ・毎日検温等の健康観察をし、少しでも症状がある場合、通勤、通学、外出等を控えること

【季節の行事に対する注意喚起】

(清明祭等の行事について)

- ・できるだけ同居家族で開催するなど、いつも一緒にいる方とお願いします。
- ・高齢者や基礎疾患のある方を守るため、マスクの着用等の基本的な感染対策を徹底し、不特定多数の会食は控えてください。

【福祉施設への要請】

- ・従業員向け定期PCR検査へ積極的に参加すること
- ・従業員が休業せざるを得ない状況に備えて、BCP(業務継続計画)の再点検(未作成の場合は早急に作成)を行うこと。

※注意喚起資料「新型コロナウイルス感染症が広がりやすい時期です!」を添付しておりますので、施設・事業所や家庭内での周知にご活用ください。